

① 環境保全に関する基本方針(基本理念)

1. 当社は、環境保全の重要性を認識し、すべての事業活動において、環境にやさしい取り組みを積極的に行います。
2. 環境法令や社内規則を遵守し、省エネルギーおよび廃棄物の排出削減をはかり、リサイクルを推進します。

② 環境保全に関する組織の現況

当社は、環境面において効率的な鉄道の事業者として、エネルギーの削減をはじめとする全社的な環境保全対策の策定等については主に経営統括本部が担当し、必要に応じて各部署に指導および通知を行う。また、各事業本部内におけるエネルギー削減策等については各事業本部が担当する。

③ 重点取組目標・計画

【2022年度の重点目標・計画】

- ・受変電設備更新による電気使用量削減に努めます。
- ・廃棄物の削減、再資源化に努めます。

④ 公害防止対策に係る計画

ア. 目標及び管理目標値

	目 標
産業廃棄物対策	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の法令の規制を遵守し、廃棄物の適正処理を行う。 ◆ 廃棄物の発生量を抑制するとともに、再利用を促進する。

イ. 目標達成のために講ずる措置・対策

- ・ 廃棄物の適正処理を行う。

⑤ 地球温暖化対策に係る計画

ア. 前年度(2021年度)の電気・燃料等の使用量及び今年度(2022年度)使用予定量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	単位発熱量(MJ)	前年度(2021)使用量等	今年度(2022)使用予定量	単位	排出係数 kg-CO ₂ /MJ	排出量(kg-CO ₂)	
							前年度(2021)(実績)	今年度(2022)(予定)
燃料の使用	都市ガス	45.0	111	110	Nm ³	0.0513	256	219
	電気事業者から供給された電気の使用		467,397	462,723	kWh	0.523 (kg-CO ₂ /kWh)	244,449	242,004
合計							244,705	242,223

イ. 基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度及び 2022 年度の二酸化炭素の排出削減目標（その他温室効果ガスが発生している場合はその排出量、排出削減目標も含む。）

温室効果ガス	排出量		削減目標		削減率（％）	
	基準年度 (2017年度)	前年度 (2021年度)	今年度 (2022年度)	2023 年度	今年度 (2022年度)	2023 年度
二酸化炭素	265,018	244,705	242,258	239,835	9	10
合計	265,018	244,705	242,258	239,835	9	10

ウ. 目標達成のために講ずる措置・対策

措置の区分	具体的対策	削減目標
エネルギーの使用の合理化	トイレ、湯沸室等不使用時における消灯	徹底
	室内照明の部分消灯、取り外し	徹底
	冷暖房温度の適正化および不要時の運転停止	適宜調整を実施
	5月～10月におけるクールビズの実施	継続実施
	離籍時におけるOA機器の電源オフ	徹底
	電気使用量周知による省エネルギー意識の向上	徹底

⑥ 公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画

公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る目標、計画

	分野	項目	目標
1	事業所等での節水	トイレ、湯沸室等における節水	徹底
		貼り紙等による従業員の節水意識の向上	徹底
2	事業所等での廃棄物の適正処理・減量	空缶・空瓶、紙の分別回収	徹底
		ミスコピー用紙の再使用、両面コピーの実施	徹底
		古紙・ダンボール・新聞・雑誌・OA用紙の定期的な回収および分別方法の通知	徹底
3	事業所等での再生製品等の使用	社内メール便、メモ用紙等における再生材料の使用	徹底
		充電電池の使用	徹底
5	その他	定期的に本社ビル内環境測定調査	定期的実施
		定期的に本社ビル水質調査・貯水槽清掃	定期的実施